

リニアテクノロジー、新製品「LTM4644」を販売開始

FPGA、ASIC およびマイクロプロセッサに給電するクワッド、トリプル、デュアル、シングルの各出力構成に対応可能な 16A μ Module レギュレータ

リニアテクノロジー株式会社は、シングル出力(16A)、デュアル出力(12A、4A または 8A、8A)、トリプル出力(8A、4A、4A)、またはクワッド出力(各 4A)のレギュレータとして構成可能な、クワッド出力降圧 μ Module[®](マイクロモジュール)レギュレータ「[LTM4644](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTM4644)」を販売開始しました。LTM4644 は $-40^{\circ}\text{C} \sim +125^{\circ}\text{C}$ の動作温度範囲で仕様が規定され、9mm x 15mm x 5.01mm BGA パッケージで供給されます。1,000 個時の参考単価は 22.85 ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報はリニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください(www.linear-tech.co.jp/product/LTM4644)。

異なる出力構成に対応する柔軟性により、システム設計者はシンプルでコンパクトな μ Module レギュレータ 1 個で、FPGA、ASIC およびマイクロプロセッサ・ボードなどの基板上回路の多様な電圧要件および負荷電流要件に対応できます。LTM4644 は、DC/DC コントローラ、パワースイッチ、インダクタ、補償部品を 9mm x 15mm x 5.01mm BGA パッケージに搭載しています。0.6V \sim 5.5V の範囲で個別に調整可能な 4 つの出力は、8 個の外付けセラミック・コンデンサ(ケース・サイズ: 1206 以下)および 4 本の帰還抵抗(ケース・サイズ: 0603)を使用するだけで安定化できます。入力ピンが独立しているため、4 つのチャンネルには別々の電源レール(4V \sim 14V)または、同じ電源レールからでも給電可能です。LTM4644 は通信、データ・ストレージ、産業用、輸送、医療の各システムのアプリケーションに最適です。

LTM4644 は周囲温度が 55°C のとき、12V 入力から最大 13A(1.5V)を、あるいは 200LFM のエアフローの使用により最大 14A を供給します。4 つのチャンネルは位相を 90° ずらして動作するので、スイッチング周波数が 1MHz(デフォルト)のときでも、700kHz \sim 1.3MHz の外部クロックに同期させた場合でも、入力リップルが最小限に抑えられます。4V を超える外部バイアス電源を印可すれば、LTM4644 は 2.375V の低い入力電源電圧でも電源を安定化することができます。出力の過電圧および過電流フォルト保護機能も備えています。

LTM4644 の主な特長:

- 両面 PCB に 1.5 x 2.3cm 以内の実装面積で構成可能な 16A 降圧ソリューション
8 個のコンデンサと 4 本の抵抗を使用するだけで完全な 4 出力チャンネル・ソリューションを実現
独立した 4 つの 4A 出力から 1 つの 16A 出力までのすべての構成をサポート。並列接続により負荷分担が容易

構成 1 4 出力	構成 2 3 出力	構成 3 2 出力	構成 4 2 出力	構成 5 1 出力
4A	8A	8A	12A	16A
4A		8A		
4A	4A			
4A	4A			

- 9mm x 15mm x 5.01mm BGA パッケージ
- 入力電圧範囲: 4V \sim 14V
4V の外部バイアス電源印可時の最小入力電圧: 2.375V

FPGA、ASIC およびマイクロプロセッサに給電するクワッド、トリプル、デュアル、シングルの各出力構成に対応可能な 16A μ Module レギュレータ

チャンネルごとに独立した入力電源ピン

- 0.6V~5.5V の範囲でユーザが調整可能な出力電圧

フォトキャプション: クワッド、トリプル、デュアル、またはシングルの各出力構成に対応可能な 16A 降圧 μ Module®レギュレータ・ソリューション

Copyright: 2013 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 μ Module サブシステム及びワイヤレス・センサー・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。
<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, Burst Mode, μ Module, Over-the-Top, LTP 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西(かさい)

Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表)

<http://www.linear-tech.jp>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上